

このプリントは、「文章検」を受けた皆さんの今後の学習の手助けになるものです。4級レベルの内容を復習して実力を確かなものにし、さらに上の3級レベルの内容にもチャレンジしてみましょう。

問題と解答用紙は別になっています。自己採点して、間違えた問題は「学習の手引き」や「考えるヒント」を参考に復習してください。

学習の手引き

問1 文脈上適切な語句を選ぶときには、意味だけでなく用法(使い方)にも注意しよう。

▼次の問題にも挑戦してみよう

公式テキスト4級 6〜14ページ
文章力ステップ4級 6〜17ページ

問2

文章の中で、統計データの引用が必要になることがある。引用するにも約束事があり、読む側にも、読み方のコツがある。ここでは棒グラフ二つを比較して読み取る練習をする。棒グラフの特徴は、それぞれの項目の数量の比較が、視覚的にとらえやすいことである。

▼次の問題にも挑戦してみよう

公式テキスト4級 22〜26ページ
文章力ステップ4級 18〜27ページ

★さまざまなグラフと
その特徴

- ①棒グラフ：数量の大小を比較するのに適しています
- ②折れ線グラフ：量の変化の傾向を見るのに適しています
- ③円グラフ：全体のうちの構成比を見るのに適しています
- ④帯グラフ：③と同様、全体の中の構成比を見るのに適しています

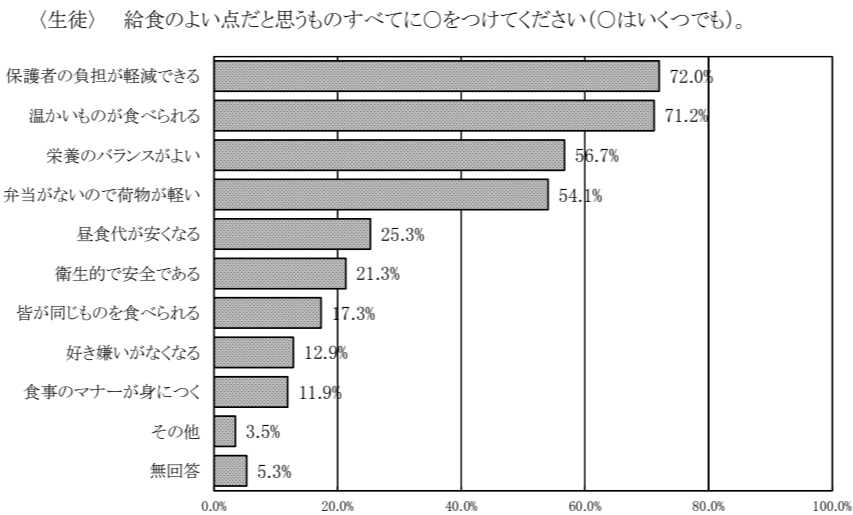
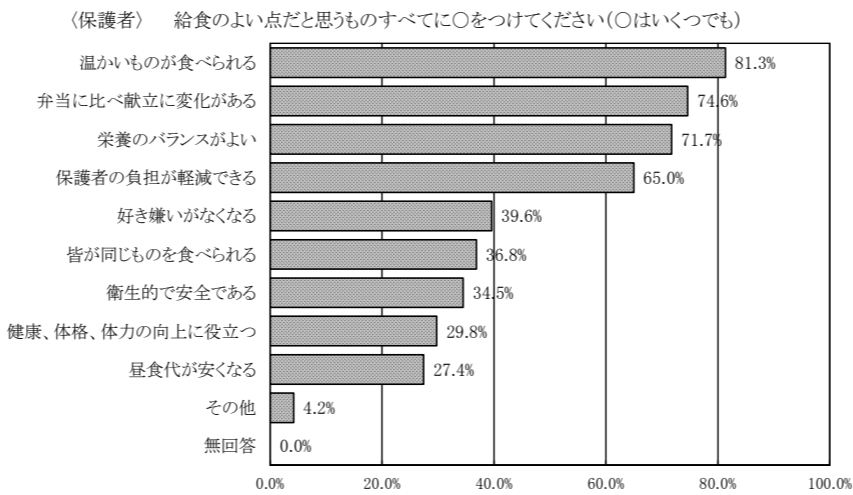
基礎問題

問1 次の1〜3のそれぞれの文で、()内に示されたア〜ウのうちから、意味の上でも用法の上でも最も適切なものをつつ選びなさい。

- カレーライスを食べるとき、うっかりして洋服にシミをつけてしまわないかと、私はいつも(ア) イライラ (イ) ハラハラ (ウ) ムカムカ) する。
- そんな大切なことを、私の(ア) 一存で (イ) 無断で (ウ) 勝手に) 決めることはできない。
- フィギュアスケートの選手になる夢をかなえるために、(ア) たとえ (イ) もしも (ウ) たとえ(え) どんなにつらくても、スケートとダンスのレッスンは続けるつもりだ。

読解問題

問2 次の図は、給食の導入にあたり、弁当と比較した場合の給食の利点について保護者と生徒にアンケート調査をした結果です。このグラフを見て、後の問い(1・2)に答えなさい。



1 給食の利点として、保護者が選んでいて、生徒が選んでいない項目を、ア〜オのうちから二つ選びなさい。

- ア 弁当がないので荷物が軽い
- イ 健康、体格、体力の向上に役立つ
- ウ 昼食代が安くなる
- エ 温かいものが食べられる
- オ 弁当に比べ献立に変化がある

2 このグラフから考察できることがらとして、最も適切なものをア〜ウのうちから一つ選びなさい。

- ア 給食の利点について、保護者で七割以上、生徒で五割以上が「栄養のバランス」を選んでいる。このことから、保護者も生徒も弁当では献立によって栄養のバランスがかたよる傾向があると考えていることがわかる。
- イ 給食の利点について、保護者も生徒も七割以上が「温かいものが食べられる」を選んでいく。このことから、学校に電子レンジを置くべきである、と考えていることがわかる。
- ウ 給食の利点として、生徒では四番目に多くの人が「弁当がないので荷物が軽い」を選んでいくが、保護者は選んでいない。このことから、生徒は保護者の負担について意識しているが、保護者は生徒の負担について無関心だと言える。

◆うらへ続く◆

考えるヒント

- 問1 「シミをつけてしまわないか」とは心配な気持ち。どれが正しい？
- 私の一存で決める
- 私の無断で決める
- 私の勝手に決める
- 「たとえ」に呼応する形式は？

問2

1 上のグラフが保護者、下のグラフが生徒のもの。上にあつて下にないものはどれか。

2 文章に書かれていることからグラフで確認しながら読むとよい。その際、グラフに示していないことを、勝手に想像した内容も考察として適切ではないことに注意すること。

作成問題1(手紙文)

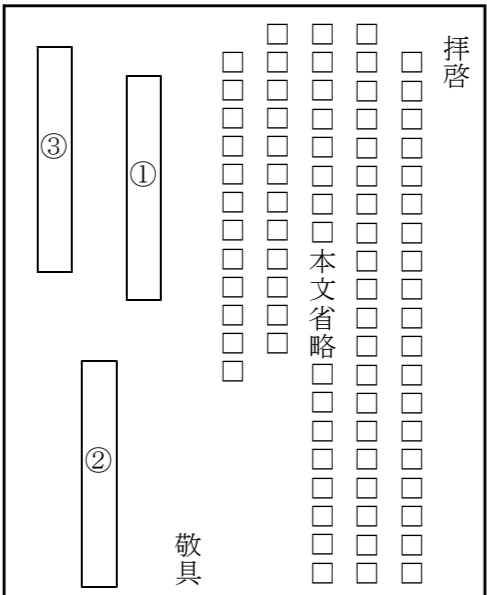
考えるヒント

問3 後付けの順序 「日付」は「結語」の次の行に 「受取人」と「差出人」は、上に置くか、下に置くかもヒントになる。

問3 手紙の形式には意味がある。差出人の氏名は、へりくだっていることを表すために下の位置に書く。一方、受取人の氏名は、尊敬していることを表すために上の位置に書く。

問4

手紙文では敬語が大切。まずは相手が高める尊敬語と、自分を低める謙譲語の基本について学ぼう。



- ア ① 日付
② 差出人の氏名
③ 受取人の氏名
- イ ① 日付
② 受取人の氏名
③ 差出人の氏名
- ウ ① 受取人の氏名
② 差出人の氏名
③ 日付

問4 次の1〜3のそれぞれの文で、()内に示されたア〜ウのうちから、意味の上でも用法の上でも最も適切なものを一つずつ選びなさい。

- 1 私は上野ひかりと(ア) 申します イ 呼ばれております ウ 申し上げます。
- 2 後日お電話を差し上げますので、そのときにお返事を(ア) お聞かせしてくださいよう イ お聞かせくださいますよう ウ おうかがいしてくださいよう
- 3 今日はお疲れでしょうから、ゆっくり(ア) おやすみ イ おやすみになられて ウ 寝られて) ください。

作成問題2(意見文)

問5 次の「意見」を支える「事実」として最も適切なものを、ア〜ウのうちから一つ選びなさい。

意見「ものは簡単に捨てずに大切に使う」

- ア 祖母は古いものでも大切に残している。中にはこわれて使えないものもあるが、たいていのものは今でも使える。
- イ 電子レンジやクローラーなどの家電製品は、省エネで高機能の新製品が次々と発売される。だから私の家では定期的に買い換えている。古いものは簡単に捨てず、売ったり引き取ってもらったりしている。
- ウ 私は新製品があると筆記用具でも何でもすぐにほしくなる。しかし兄は何でもこわれるまで大切に使っている。お小遣いの節約にもなるし、資源のムダ遣いも防げると説明をしてくれた。それを聞いて、私もその通りだと思った。

問6 次の「意見」に合う自分の経験を思い出して、箇条書きにしなさい。(5個以上)

意見「人に何かをしてもらったら、きちんとお礼を言おう」

- 思い出す手がかり
- ・ 人に何かしてもらった場面を思い出そう。
- ・ その人にお礼を言ったか、言わなかったか。
- ・ その人はどんな反応だったか。
- ・ その人とはその後どんなかわりを持っているか。
- ・ 逆にお礼を言われた場面がないかを考えてみよう。
- ・ お礼を言われたときの気持ちはどうだったろうか。
- ・ 友達や家族から聞いた話はないか。

ブレイン・ストーミングの利用

『文章検 公式テキスト4級』の46ページに詳しい説明があります。
また、『文章力ステップ4級』56ページには練習問題を用意しています。
時間のあるときに練習しましょう。
慣れると短い時間にいるんなアイデアが浮かびますよ。

◆おわり◆

▼次の問題にも挑戦してみよう
公式テキスト4級
34〜38ページ
文章力ステップ4級
42〜53ページ

▼次の問題にも挑戦してみよう
公式テキスト4級
40〜46ページ
文章力ステップ4級
54〜67ページ

問5・6 意見文は自分の考えを相手に伝えて、相手に「なるほどそうなんだな」と思わせることが必要。そのためには、「意見」を支える「事実」を「根拠」として述べるのが重要。「事実」を集めるための方法に「ブレイン・ストーミング」がある。

公式テキストや文章力ステップで練習しよう。

問5 「ものは簡単に捨てずに大切に使う」と読み手を説得するには、次のいずれかの観点からの事実を考えるとよい。

- ・ ものを簡単に捨てなくてよかったこと
- ・ ものを捨ててしまっ困ったこと

問6 ブレイン・ストーミングにチャレンジ

手がかりを使って、経験を思い出そう。

あなたの頭の中には、あなたが思っているよりも多くの情報が詰まっている。それをうまく引き出す方法がブレイン・ストーミング。

質より量が大事なので、思いつくままに、どんどん箇条書きにしていこう。さあ、いくつ思い出せたかな？